

完全無機質系コンクリート保護用塗料

CPセラ

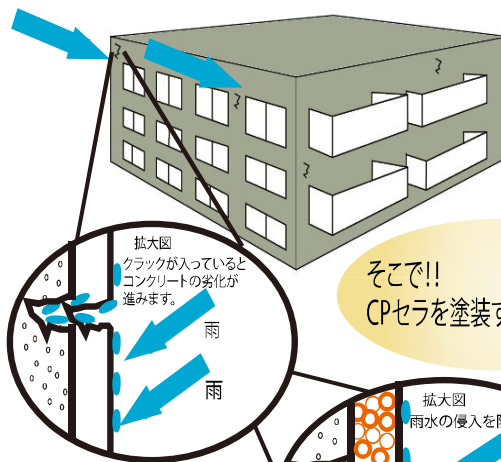
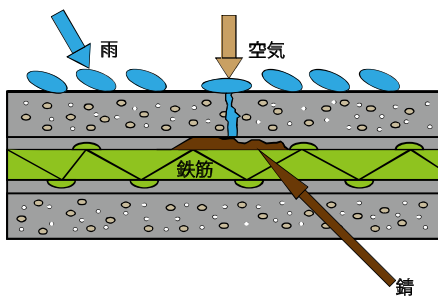
CPセラは完全な無機質素材による水系コーティング剤でコンクリートのような多孔質無機材表面に塗布すると吸水抑制機能により長期に渡り劣化防止及び中性化防止効果を発揮します。

1. VOC (揮発性有機物質) を含まない無機質系コーティング剤です。
2. 完全無機なので今までの有機系撥水材と比べ**抜群の耐候、耐久性**を有し**撥水性、劣化防止、中性化防止**に長期間その効果を持続します。
3. コンクリート面等に塗布した場合、殆ど濡れ色を生じません。
4. 無機質建材に含まれているシリカ分と反応して撥水性化合物を作り被塗面の空隙を埋めます。
5. ヘアークラック程度の割れならば内部への**漏水を防止**します。
6. 吸水空隙が疎水性になるため防水効果を発揮し、被塗面の劣化を防止します。
7. コンクリート表面のレイタンス発生を防ぐと共に、中性化を抑制します。
8. カビ、藻の発生を抑制します。

CPセラの特徴

コンクリートは元々強アルカリ性物質であり、中性化することによりコンクリートの劣化が進みやすくなります。また、コンクリートはヘアークラックが入っていると雨水が侵入することによりコンクリートの劣化が進みます。そこで、CPセラを塗装することによりコンクリートを雨水や汚れから守り又、ヘアークラックへの雨水の侵入を防ぎます。

ヘアークラックがあると、ヘアークラックから雨水が侵入し鉄筋に達すると錆が発生します。錆が発生すると鉄筋が膨張しヘアークラックが広がってしまふ。



そこで!!
CPセラを塗装することにより...

なぜ、CPセラが必要なのか?

コンクリートは元々強アルカリ性物質であり、中性化することによりコンクリートの劣化が進みやすくなります。また、コンクリートはヘアークラックが入っていると雨水が侵入することによりコンクリートの劣化が進みます。そこで、CPセラを塗装することによりコンクリートを雨水や汚れから守り又、ヘアークラックへの雨水の侵入を防ぎます。

CPセラの化学的説明

CPセラは珪酸塩と珪酸塩シリカオリゴマーにより構成されています。
 珪酸塩はコンクリート中の水酸化カルシウムと結合してコンクリート細孔を埋めると共に
 珪酸塩と珪酸塩シリカオリゴマーが水分の揮発と共にポリマー化し透水性防止機能を強化していきます。
 同時にコンクリート中性化を防止します。
 この反応は水分の存在下で緩やかに進行します。
 珪酸塩とコンクリート中の水酸化カルシウムとの反応式は次の通りです。



シラン系との違いは？

シラン系は表面コーティングの為、ガス(CO₂等)の透過率が高いですが
 CPセラは含浸タイプの為、空隙を埋めガスの透過率が低く中性化しにくくなっているのです。

荷姿

16L(約16kg)

耐用年数は？

コンクリートの状態により耐用年数は変わってきますが、
 撥水効果は約1年で中性化防止の効果は**約20年**です。

使用方法

塗装方法	刷毛、スプレー、ローラー、ディッピング塗り
うすめ液	そのまま使用
塗布量	150~200g/m ² 十分にしみこませてください。ヘアークラックがある場合には特にクラック中に十分浸透するようにして下さい。
乾燥時間	水分が蒸発すれば乾燥します。 塗布後シリカ成分との反応が数分後から始まります。 気温で反応の変化がありますが、その機能の発揮までは20℃で最低24時間必要となります。
塗装回数	2回塗りです。 1回塗りでは塗リムラが出るので、追っかけ2回塗りを行ってください。 水分が飛ぶと撥水性が出てくるので、塗料が被塗面に吸い込んだ直後に2回目を塗ります。(1回目乾いてしまうと2回目をはじいてしまいます)従って、塗装間隔は1~2分です。二人で塗っていく形をとります。
洗浄	すべての器具は水で洗浄できます。



塗装上の注意事項

1. 素地調整で施工面の汚れ、レイトンス、エフロ等を除去してください。
水洗いした場合は、乾燥するまで塗装を控えてください。
2. 素地が完全に乾燥していることを確認してから作業を開始してください。
含水率が高いと塗料の浸透を阻害し十分な効果を発揮できません。
3. 現場塗装の場合は、ローラー塗りが多用されます。
塗料粘度が低いこともあり、ダレを生じやすいので、ダレないように注意して塗装してください。
壁面上部から塗装し始めると、ダレを生じた場合塗リムラが発生しますので下部より塗装を始めてください。
4. 降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 気温が5℃以下の場合、湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。

- ・取扱後は、手洗い、うがいを十分に行ってください。
- ・適切な保護具を着用してください。
- ・吸引した場合、空気の新鮮な場所にて休息させて下さい。
- ・飲み込んだ場合、口をすすぎ、医師へ連絡して下さい。
- ・目に入った場合、水で注意深く洗浄して下さい。
- ・積み重ねは3段までとしてください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所にて保管してください。
- ・輸送中も50℃以上の温度に暴露しないで下さい。
- ・内容物/容器を破棄するときには、国、地方自治体の規則に従って廃棄して下さい。

□詳細内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

《販売代理店》

*本製品の内容は、予告なく変更することがあります。

《お問合せ》 〒144-0033 東京都大田区東糀谷6-4-18

 **太洋塗料株式会社**

TEL.(03)3745-0111 FAX.(03)3743-9161

E-mail : postmaster@taiyotoryo.co.jp

ホームページ : <http://www.taiyotoryo.co.jp/>